

2015年3月期 (平成27年3月期)

# 決算経営報告

**PART - 1. 本決算概要**

**PART - 2. 第1次中期経営計画(フェーズ2ローリングプラン)進捗状況**

2015年 5月28日  
三菱製紙株式会社

2015年3月期 決算実績

ならびに

2016年3月期 決算予想

2015年3月期

決算実績

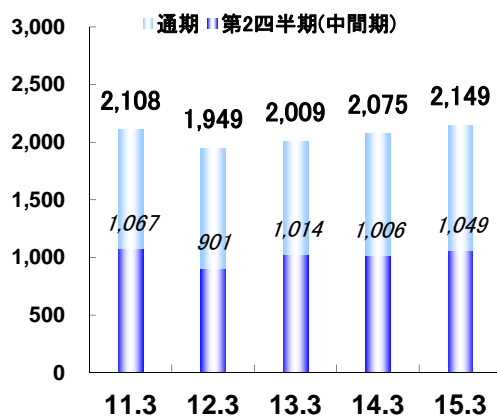
# 決算ハイライト <連結>



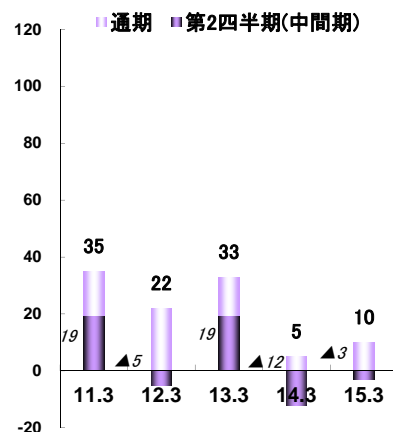
(単位: 億円)

	2014年3月期		2015年3月期		前期比	
	金額	売上高利益率(%)	金額	売上高利益率(%)	金額	増減率(%)
売上高	2,075	—	2,149	—	74	3.6
営業利益	5	0.2	10	0.5	5	119.2
経常利益	1	0.0	1	0.1	0	117.4
当期純利益	3	0.1	▲43	—	▲46	—

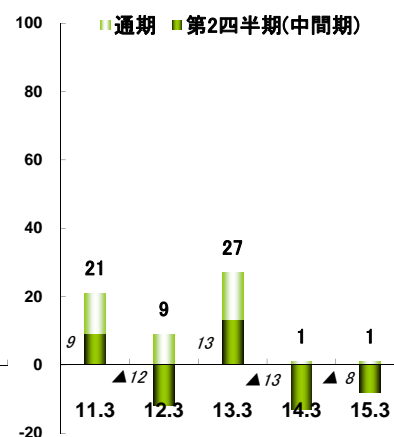
売上高



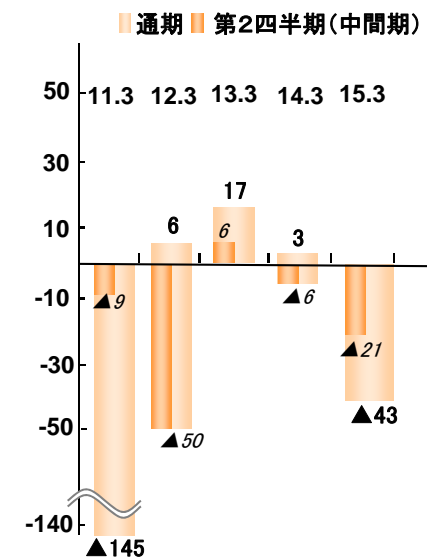
営業利益



経常利益



純利益



# 事業の種類別セグメント情報 <連結>



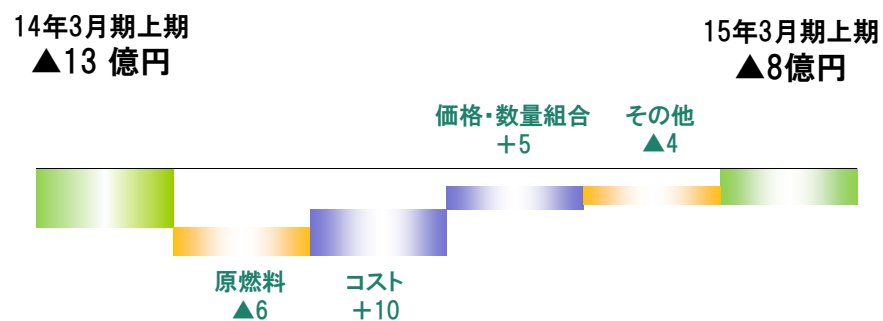
(単位:億円 %)

		2014年3月期	2015年3月期	増減額	増減率
売上高	紙パルプ	1,617	1,654	37	2.3
	イメージング	416	435	19	4.6
	機能材	160	168	8	5.1
	その他	160	151	▲9	▲5.3
	消去	▲278	▲259	19	—
	合計	2,075	2,149	74	3.6
営業利益	紙パルプ	▲18	▲13	5	—
	イメージング	15	15	0	▲2.9
	機能材	3	5	2	90.6
	その他	5	4	▲1	▲14.8
	消去	0	▲1	▲1	—
	合計	5	10	5	119.2

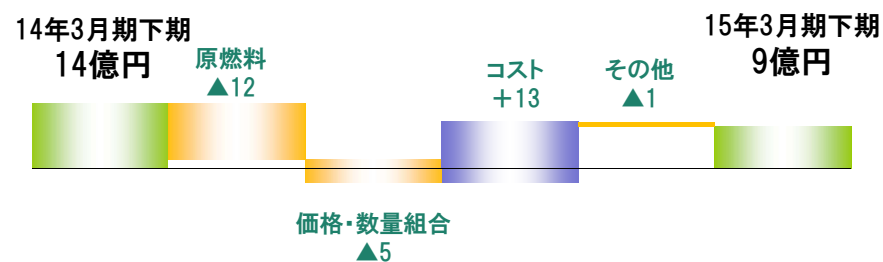
# 経常利益 増減要因 <上上・下下・通期>



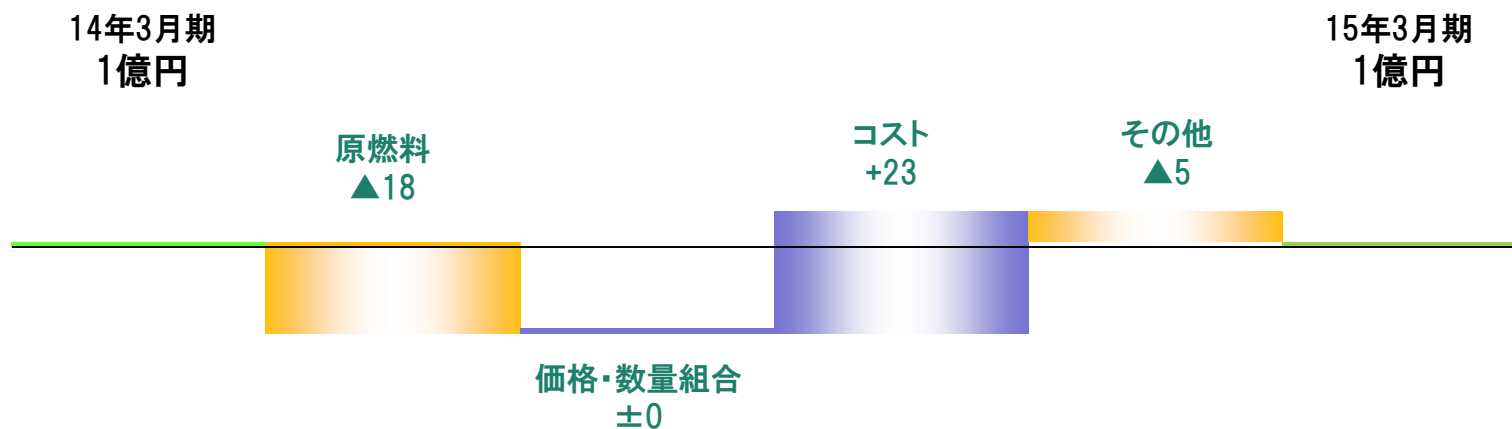
## 上期比較



## 下期比較



## 通期比較



# 貸借対照表 <連結>



(単位: 億円 %)

	2014年3月末		2015年3月末		前期末比
	金額	構成比	金額	構成比	金額
<b>資産合計</b>	<b>2,586</b>	<b>100.0</b>	<b>2,535</b>	<b>100.0</b>	<b>▲51</b>
流動資産	1,093	42.3	1,092	43.1	▲1
固定資産	1,493	57.7	1,443	56.9	▲50
有形固定資産	1,238	47.8	1,167	46.0	▲71
無形固定資産	4	0.2	3	0.1	▲1
投資その他の資産	251	9.7	273	10.8	22
<b>負債合計</b>	<b>2,030</b>	<b>78.5</b>	<b>1,984</b>	<b>78.3</b>	<b>▲46</b>
流動負債	1,152	44.5	1,158	45.7	6
固定負債	878	34.0	826	32.6	▲52
<b>純資産</b>	<b>556</b>	<b>21.5</b>	<b>551</b>	<b>21.7</b>	<b>▲5</b>
<b>有利子負債</b>	<b>1,490</b>	<b>—</b>	<b>1,448</b>	<b>—</b>	<b>▲42</b>

# キャッシュ・フロー計算書 <連結>



(単位: 億円)

	2014年3月期	2015年3月期	前期末比
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	122	39	▲83
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲4	▲12	▲8
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲89	▲46	43
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	0	▲2
現金及び現金同等物の増減額	31	▲19	▲50
現金及び現金同等物の期首残高	52	84	32
現金及び現金同等物の期末残高	84	65	▲19

2016年3月期  
決算予想



# 通期業績予想 <連結 上上・下下・通期比較>



(単位: 億円 %)

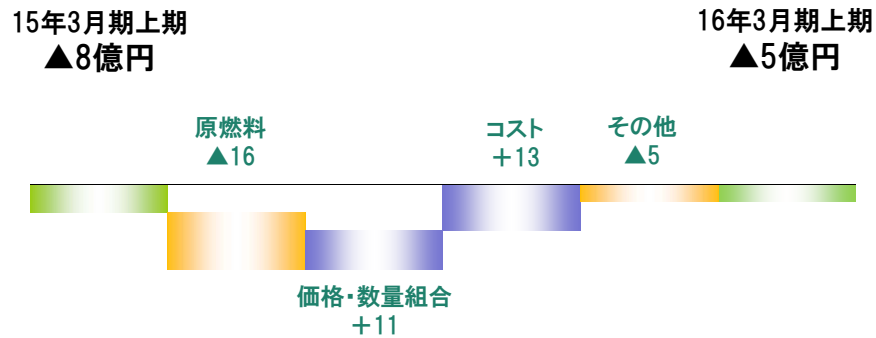
	2015年3月期			2016年3月期			前年同期比					
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期		下期		通期	
							金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上高	1,049	1,100	2,149	1,070	1,160	2,230	21	2.0	60	5.4	81	3.7
営業利益	▲3	13	10	5	30	35	8	—	17	118.2	25	237.0
経常利益	▲8	9	1	▲5	20	15	3	—	11	119.7	14	—
当期純利益	▲21	▲22	▲43	▲15	20	5	6	—	42	—	48	—

予想の前提: 1\$ = 120円、1ユーロ = 130円、ドバイ原油相場1バレル = 60\$

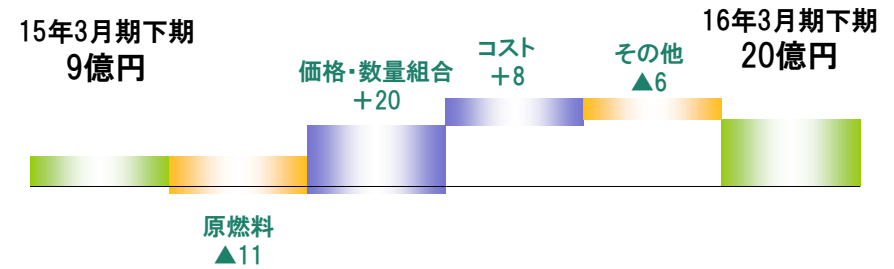
# 経常利益予想 増減要因 <上上・下下・通期>



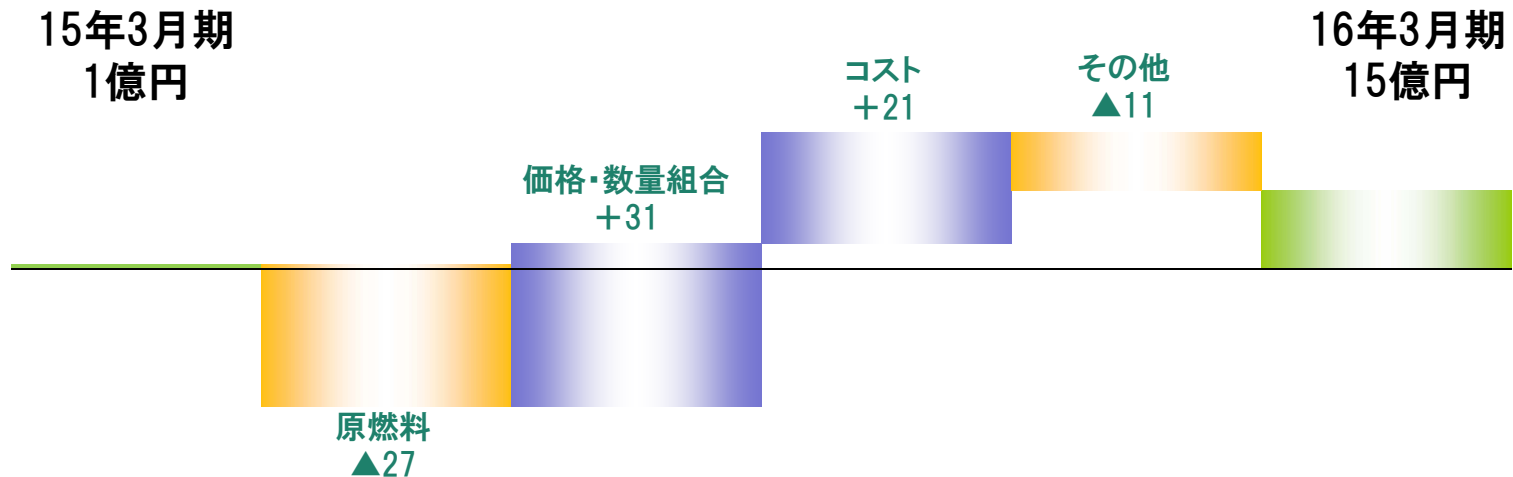
## 上期比較



## 下期比較



## 通期比較



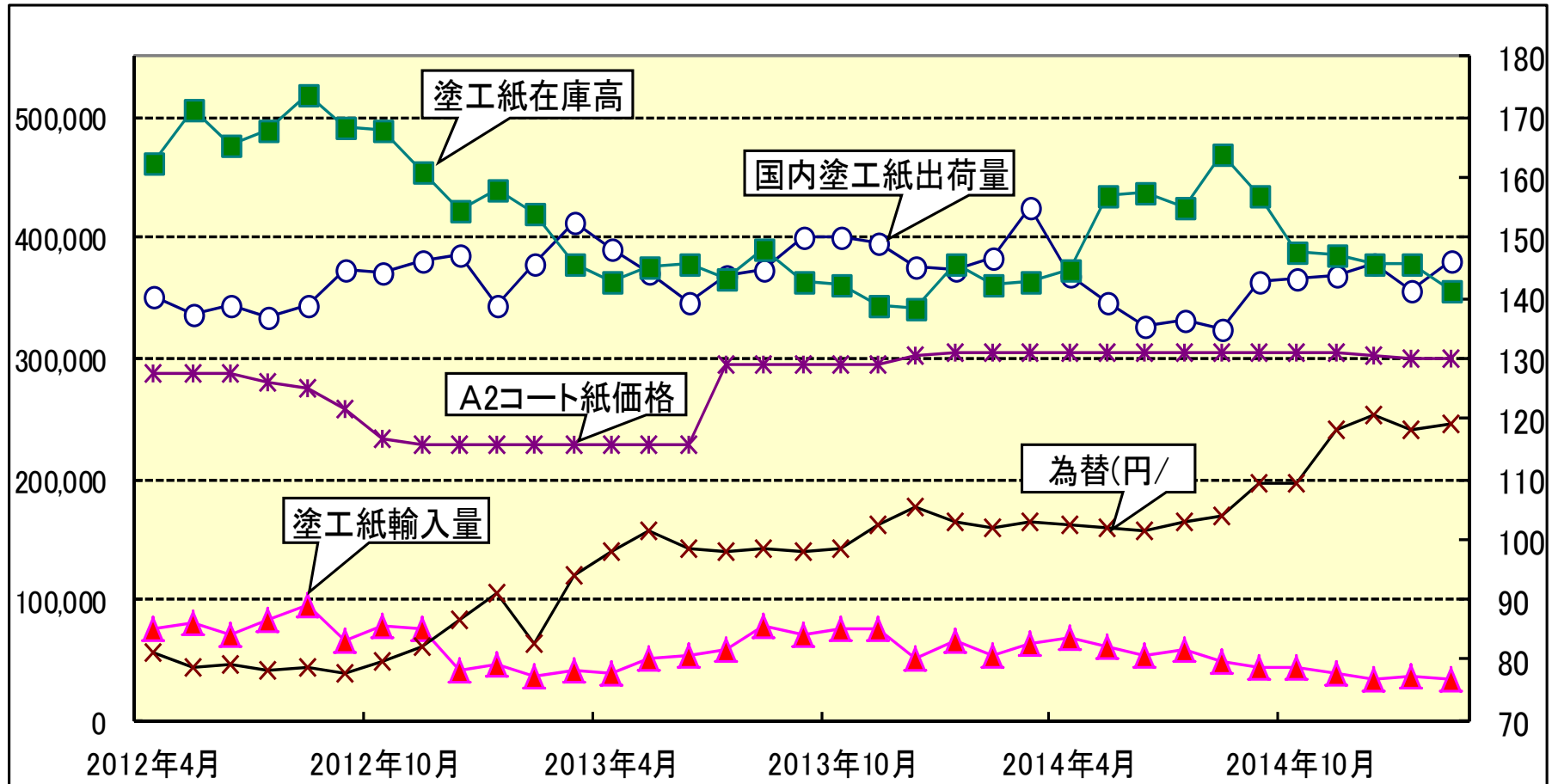
	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期(予想)
有利子負債	1,490億円	1,448億円	1,400億円
減価償却費	112億円	110億円	108億円
設備投資額	63億円	44億円	49億円
従業員数	3,982人	3,622人	3,760人※

※16年3月期より中国子会社2社(MFZ、MHL)、計224名が新たに連結対象に加わる。

**第1次中期経営計画  
(フェーズ2 ローリングプラン)  
進捗状況**

2015年 5月28日  
三菱製紙株式会社

# (参考) 塗工紙需要動向・為替推移

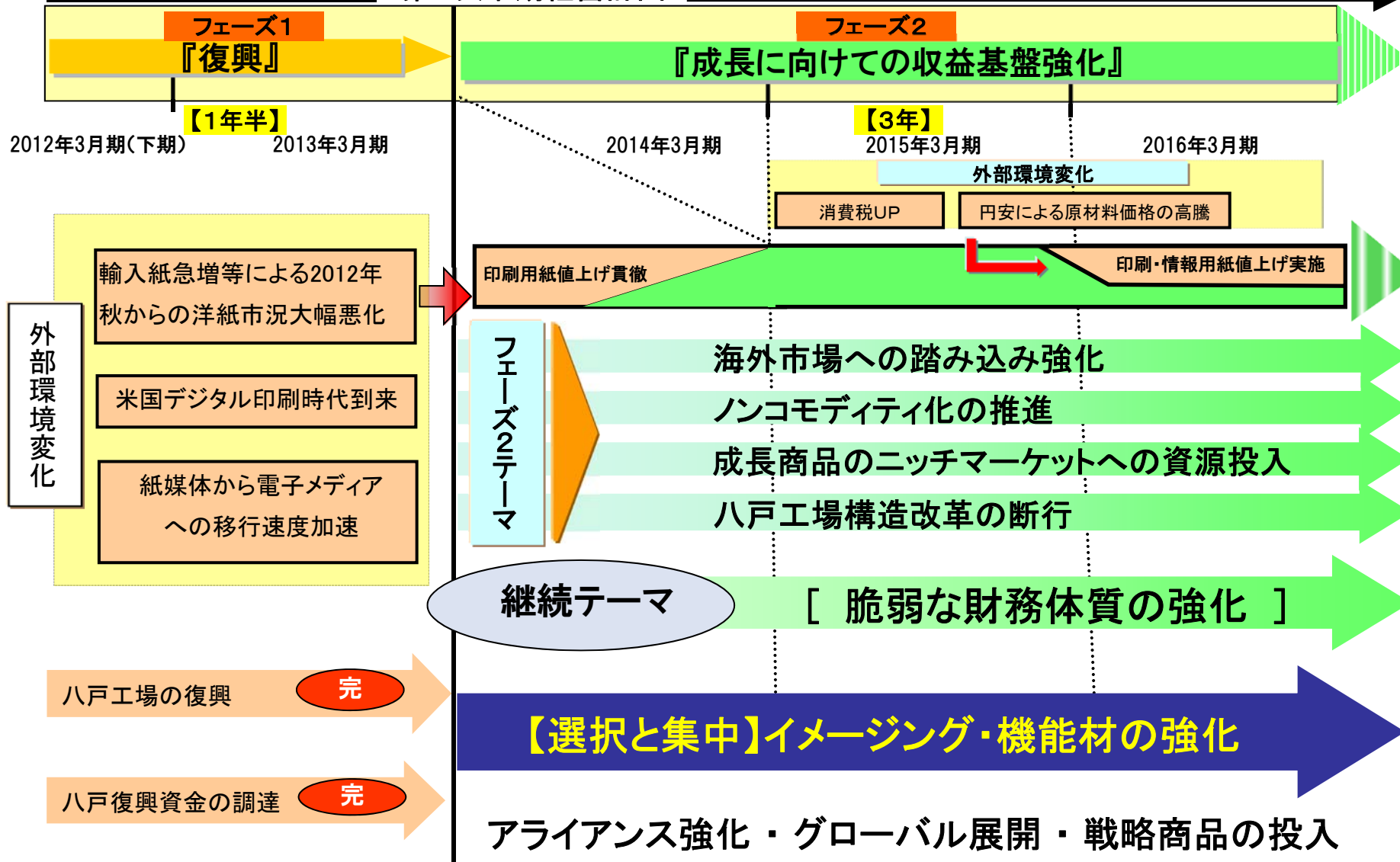


(出典:「日本製紙連合会 紙・板紙需給統計」、「財務省貿易統計」、「日本経済新聞社(商品相場)」)

# 中期経営計画概要と取組みテーマ



## 第1次中期経営計画



## ☆イメージング技術を用いた成長分野への進出

### ・機能性フィルム等成長分野への進出(15年3月期:7億円)

スクリーンフィルム

デジタルサイネージで好評

さまざまな投影用途へ受注拡大

タッチパネル用

複数社へ導入開始

市場拡大に注力

感光性レジスト

電子材料用途で展開

幅広い業界に適用拡大

## ☆富士フィルムとのアライアンス強化

提携効果の確実な拡大

### ・原紙取引の拡大、新規取り組みも進展し、提携効果は確実に増大。

## ☆既存製品の更なる充実

### ・IJミニラボは米国市場から、アジア・欧州市場に横展開

北米市場は拡大(前年比160%)

アジア・欧州市場で展開(前年比130%)

### ・印刷製販材料の品揃え強化による新規顧客の開拓

大サイズ対応のTDP製版機械を投入

スクリーン印刷市場へ参入(前年比120%)

## ☆新規追加戦略・・・医療機器製造販売業への参入

留置針固定テープ  
「ダイヤエクール」発売

開発製品の逐次投入  
胚凍結保存デバイスを学会で発表

%は前期比:

15/3実績

16/3見通し

## ☆不織布:水処理膜支持体(RO膜)等のグローバル展開

中・米・欧 ユーザー拡大(276%)

他用途(MBR膜)等への展開(116%)

## ☆BS:リチウムイオン電池・セパレータ等の拡販

抄紙タイプの増販(205%)

塗工タイプの設備増強・増販(227%)

## ☆リライトメディア:新規市場の開拓

中国拡販(127%)

ASEAN新規市場開拓(102%)

## ☆フィルター:自動車用キャビンフィルターのグローバル展開

三極(日本・中国・北米)生産・販売体制確立(118%)

ワールドワイドで生産・販売を展開(109%)

## ☆KJ特殊紙:新商品を上市

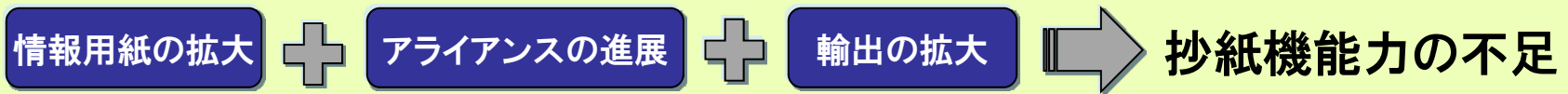
CNT(カーボンナノチューブ)関連ビジネスの検討

CNT関連商品の量産化



☆ 価格修正による収益確保 → 値上効果のフル発現と維持

☆ 八戸3号抄紙機の再稼働 → 2015年7月から再稼働(5,000トン/月)



「八戸情報用紙(アライアンス品含む)+輸出」の推移(月平均)

	3抄休止時(2012年12月)	2015年3月	2016年3月期(上期計画)
国内情報用紙	10,500t	14,200t	15,000t
輸出	500t	600t	1,000t
合計	11,000t	14,800t	16,000t

値上後の市況を守りながら国内基盤を維持

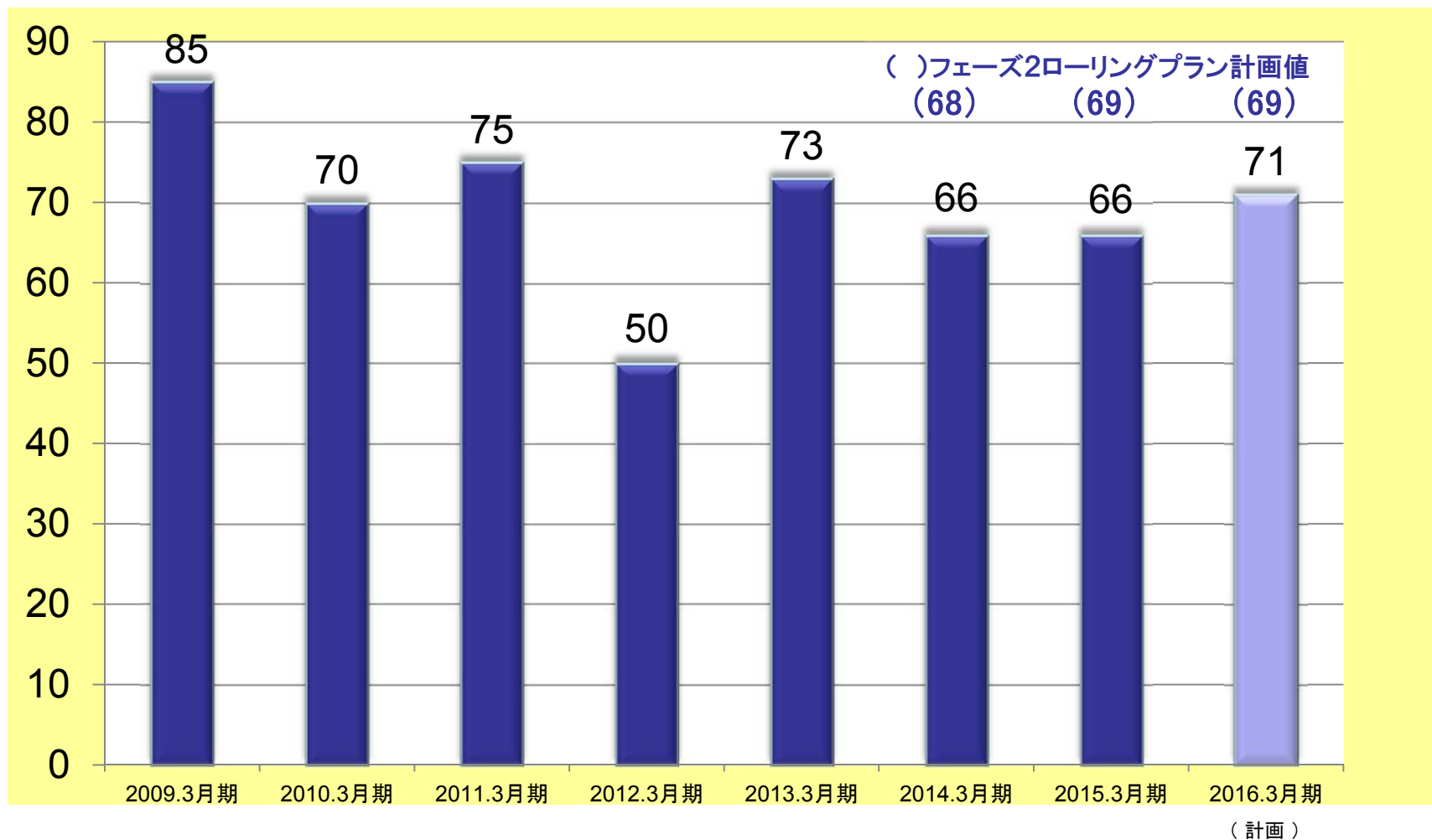
☆ 流通合理化 → 販社統合は中止(2015年4月)

☆ 八戸FIT事業(発電規模88,300kW) → 2018年度の稼働を目指す

# (参考) 八戸工場生産量推移



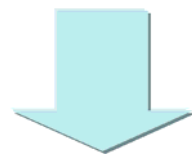
(単位：万トン／年)



# 八戸工場 構造改革の進捗



効果金額	2015年3月期 13億円／年	2016年3月期 23億円／年
八戸工場分社化	6億円／年	12億円／年
配合の改良他	4億円／年	8億円／年
物流費改善	1億円／年	1億円／年
その他コストダウン	2億円／年	2億円／年



## 2015年3月期 実績

分社化による労務費削減効果6億円、歩留り・配合等生産性の向上6億円、物流費削減1億円により、

**八戸工場構造改革 効果金額は 13億円**

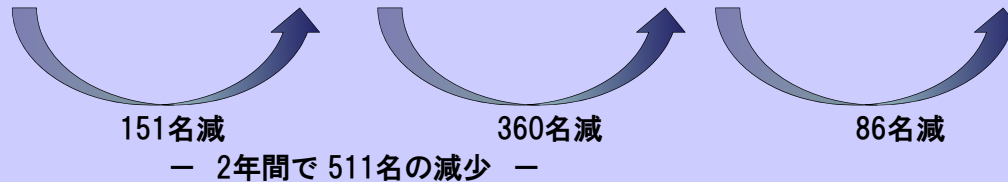


**計画通りの進捗**

## 事業構造改革・希望退職者募集・採用抑制等による労務費削減

### 【要員削減】

2013.3末 4,133名 → 2014.3末 3,982名 → 2015.3末 3,622名 → 2016.3末 3,536名※

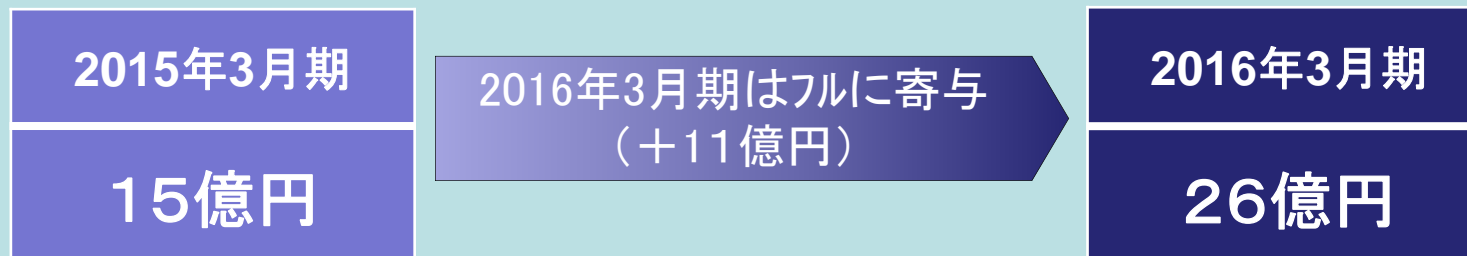


・15年3月期：360名減の内、希望退職156名、オストリッチダイヤ(株式譲渡)56名。

・16年3月期：旭感光紙(解散)20名減。

※他に、中国子会社2社(MFZ、MHL)計224名が新たに連結対象に加わる。→ (実数)連結 3,760名。

## 要員減少による労務費削減効果(2014年3月期比 削減額)



# 基本計画値と実績対比



	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
	上段－計画	上段－計画	上段－計画
	下段－実績	下段－実績	下段－見通し
売上高	2,100億円	2,200億円	2,300億円
	2,075億円	2,149億円	2,230億円
営業利益	17億円	57億円	85億円
	5億円	10億円	35億円
経常利益	10億円	35億円	60億円
	1億円	1億円	15億円
有利子負債	1,500億円	1,450億円	1,400億円
	1,490億円	1,448億円	1,400億円
D/Eレシオ	2.8倍	2.6倍	2.3倍
	2.8倍	2.8倍	2.7倍

		中期フェーズ2前提数値	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 前提数値
為替	米ドル	100円/\$	100.00円/\$	110.03円/\$	120円/\$
	ユーロ	125円/€	134.01円/€	138.68円/€	130円/€
	豪ドル	93円/A\$	93.30円/A\$	95.49円/A\$	97円/A\$
原油	ドバイ	108\$/BBL	105\$/BBL	84\$/BBL	60\$/BBL

# 事業別 売上高／営業利益推移



(単位：億円)

		2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 見通し
売上高	洋紙事業	1,574	1,617	1,654	1,741
	イメージング事業	398	416	435	442
	機能材事業	142	160	168	193
	その他	165	160	151	151
	消去	▲270	▲278	▲260	▲297
	計	2,009	2,075	2,149	2,230
営業利益	洋紙事業	22	▲18	▲13	0
	イメージング事業	5	15	15	25
	機能材事業	3	3	5	8
	その他	4	5	4	3
	消去	▲1	0	▲1	▲1
	計	33	5	10	35

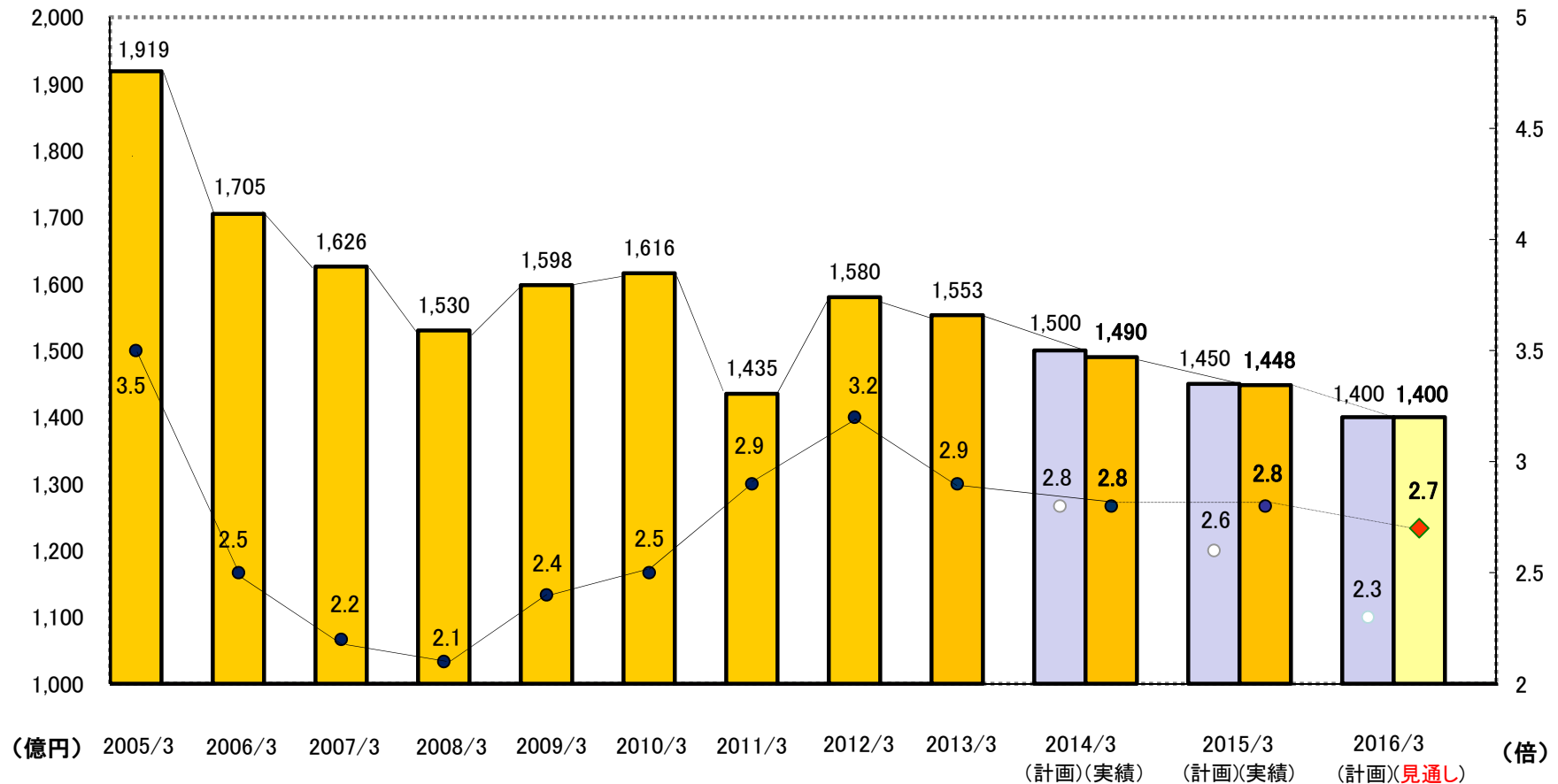
# 有利子負債残高・D/Eレシオ推移



	実績[14.3期末]	⇒	実績[15.3期末]	⇒	[16.3期末]
有利子負債残高	1,490億円	⇒	1,448億円	⇒	1,400億円
D/Eレシオ	2.8倍	⇒	2.8倍	⇒	2.7倍

有利子負債残高      D/Eレシオ

..... 実績 ..... ● .....  
 .. 中計計画 .. ○ .....  
 ..... 見通し ..... ◆ .....



1. 財務体質改善（在庫の圧縮、選択と集中）

2. イメージング事業のアライアンス拡大

3. 機能材事業の拡大

4. 洋紙事業の競争力強化

5. 八戸FIT事業



本資料における予想数値や業績見通しに関する記述は、現時点における将来の経済環境予測や入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の実際の決算・業績数値とは異なる可能性があります。